**治安対策課**

**事務事業執行概要**

**企画グループ**

**１　室の庶務事務及び調整事務**

課の予算編成、経理、給与、物品、福利厚生及び一般庶務事項を掌り、当該事務の円滑な執行に努めた。

室内各課の業務の総合調整を図り、円滑な事務執行を行った。

（１）主な備品の購入状況

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 品種 | 品名 | 規格形式 | 数量 | 単価  (円) | 金額  (円) | 購入  年月日 | 備考 |
| 機械器具類 | シュレッダー | 明光商会製　MSD-F31SF | １台 | 304,560 | 304,560 | 平成28年11月17日 |  |
| 家具什器類 | ガスフライヤ | ホシザキTGFL-130CW | １台 | 464,400 | 464,400 | 平成29年2月7日 |  |

**２　大阪府安全なまちづくり推進会議総会の開催**

犯罪による被害を防止するとともに、犯罪を発生させない環境づくりを進めるための施策を総合的かつ効果的に推進するため、大阪府安全なまちづくり推進会議総会を開催した。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| と　き | ところ | 主な議題　等 |
| 平成28年5月13日 | プリムローズ大阪 | ・平成２７年度活動報告  ・平成２８年度活動方針  ・取組発表、意見交換 |

**３　安全なまちづくり広報・啓発活動事業**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
| 予算額 | 517千円 | 517千円 | 517千円 |
| 決算額 | 277千円 | 270千円 | 337千円 |

（１）安全キャンペーン事業

府民の安全に対する意識を高めるため、ひったくりなどの街頭犯罪の更なる減少、子どもの安全確保に向けて、安全なまちづくり推進月間である10月に、府内の自治体、警察、事業者等と連携して、「大阪安全なまちづくりキャンペーン」を開催した。

1. 大阪安全なまちづくりキャンペーン（ミナミ地域）

　　　　日　時：平成28年10月6日（木）　14時から15時30分

　　　　場　所：戎橋付近（大阪市中央区）

　　　　ゲスト：タレント　八木　早希さん（一日警察署長）

1. 大阪安全なまちづくりキャンペーン（泉南地域）

　　　　日　時：平成28年10月16日（日）　10時から11時

　　　　場　所：ラ・パーク岸和田（岸和田市）

1. 大阪安全なまちづくりキャンペーン（泉北地域）

　　　　日　時：平成28年10月22日（土）　13時から16時

　　　　場　所：イオンモール堺鉄砲町（堺市堺区）

（２）その他の広報啓発

　　○「防犯防災総合展in KANSAI2016」（平成28年６月8日、9日）

インテックス大阪において開催された防犯イベントに出展し、街頭犯罪及び子どもや女性に対する犯罪被害防止に向けた広報啓発を実施した。

○ ホームページによる情報提供

府ホームページにおいて「安全なまちづくり推進月間」に各地で開催した「安全なまちづくりキャンペーン」の取組を紹介した。

**４　総合治安対策庁内推進会議の開催**

安全なまち大阪を確立するため、府の関係機関が相互に連携し、実効ある施策を総合的かつ効果的に推進するための総合治安対策庁内推進会議を開催した。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| と　き | ところ | 主な議題 |
| 平成28年6月28日 | 新別館北館１階  会議室兼防災スペース３ | 総合治安対策の目標設定や取組みについて |

**５　大阪府暴力団排除条例の運用等**

1. 府民の安全安心で平穏な生活を確保し、健全な社会経済活動を実現するため、府民や事業者の役割、暴力団の排除に関する基本的施策、公共工事等における措置、事業者による暴力団員（関係者を含む。）に対する利益供与の禁止、青少年の健全な育成を図るための措置、不動産の譲渡し等をしようとする者の講ずべき措置等について定めた大阪府暴力団排除条例（平成23年４月１日施行）の運用を行っている。また、「大阪府暴力団排除に関する協定書」に基づき、平成28年度においては、約28,000件の暴力団排除照会を実施したが、暴力団員等の介入は認められなかった。
2. 府警、関係部局と連携し、府の出先機関、自治体等を対象として府内８か所で行われた地域連絡会において、条例制定の趣旨や暴力団排除の必要性等について講演を行った。

また、民事介入暴力担当の弁護士等の講演を取り入れた不当要求排除対策研修会を府内８か所で実施し、暴力団排除に向けた啓発活動を実施した。

**地域防犯推進グループ**

**１　通学路防犯カメラ設置促進事業**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
| 予算額 | ― | 8,848千円 | 9,492千円 |
| 決算額 | ― | 8,387千円 | 8,477千円 |

　　通学路で発生する子ども対象とした犯罪等を抑止するため、通学路に防犯カメラを設置する自治会等への補助制度を創設する市町村に対し、補助を実施した。

（実施概要）

* 補助実施市町村　　　　　　　５市町

　　　○　補助による設置台数　　　　　８９台

**２　地域安全センター設置加速化事業**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
| 予算額 | ― | ― | 2,241千円 |
| 決算額 | ― | ― | 1,081千円 |

　　子どもの見まもり活動など、地域における防犯活動に取り組むボランティア団体と、学校、行政、警察が連携した取り組みを推進するため、地域の防犯ボランティアの拠点である地域安全センターを設置する民間団体の活動に必要な物品の提供又は補助を行う市町村に対し、補助を実施した。

（実施概要）

* 補助実施市町村　　　　　　 ６市町

　　　○　補助団体　　　　　　　　　 ３０団体

**３　「こども１１０番」運動の推進**

（１）　こども１１０番月間

市町村をはじめ企業等の協力を得て、府民が一体となって「こども１１０番」運動を推進するため、８月を「こども１１０番月間」として、府内各所において運動の普及・啓発活動を行うことにより、夏休み期間中の子どもの安全について注意を呼びかけた。

①　各市町村の協力による啓発活動

　　　　　・ 広報誌への掲載

　　　　　・ ポスター掲示

　　　　　・ 地域のイベント（市民祭・防犯教室等）でのポスター掲示・啓発チラシ配布・クイズラリー等の実施

②　企業・関係団体の協力による啓発活動

　　　　　・ Ｊリーグ公式戦での電光掲示板等による「こども１１０番月間」の周知

　　　　　・ ＮＨＫ大阪放送局のラジオ放送での「こども１１０番月間」の周知

　　　　　・ (一財)大阪府青少年活動財団によるサマーキャンプ、ＮＨＫ大阪放送局アトリウム、長居競技場等での啓発グッズの配布

（２）　その他の啓発活動

　　 府警、土木事務所等と連携し、地域防犯イベント等に参加して運動の普及・啓発活動を行うことにより、子どもの安全について注意をよびかけた。

・ ７月31日（日）羽曳野市古市南校区

「石川の生態観察教室」において、のぼり掲示

・ ８月20日（土）田尻町立公民館

「縁日あそび」において、のぼり・ポスターの掲示・啓発チラシの配布、クイズラリーの実施

・ ９月22日（祝日）浜寺公園（堺市）

「２０１６おおさか交通安全ファミリーフェスティバル」において、のぼり・ポスターの掲示、啓発チラシの配布、クイズラリーの実施

（参考：「こども１１０番」）

・ こども１１０番の家

子どもたちがトラブルに巻き込まれそうになったときに助けを求めることができるように、地域の協力家庭や事業者が「こども110番の家」の旗などを掲げ、子どもたちを犯罪から守る運動。

　　　　　・ 動くこども１１０番

　　　　　　　「こども１１０番」のステッカーを貼った営業用車両等が、走行中にトラブルに巻き込まれそうになっている子どもたちを発見した際に、一時保護と関係機関への連絡等を行うことにより、子どもたちを犯罪から守る運動。

**４　ボランティア団体の表彰**

　　安全なまちづくりを推進するため、地域で安全なまちづくりに熱心に取り組んでいる防犯ボランティア団体（７団体）を表彰した。

　（表彰式）

* 日　時　　平成28年10月27日（木）

　　　○　場　所　　大阪府公館

　（受賞団体）

・ 「生野区地域振興会」（大阪市生野区）

　　　・ 「南堺防犯協会美木多支部」（堺市）

　　　・ 「泉大津市防犯委員会穴師支部」（泉大津市）

　　　・ 「子どもを犯罪から守る国府モデル地区活動推進連絡会」（和泉市）

　　　・ 「藤井寺市防犯委員会」（藤井寺市）

　　　・ 「長瀬東校区青色防犯パトロール隊」（東大阪市）

* 「ブルーガードたいほう隊」（河南町）

**５ ミナミ活性化事業**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
| 予算額 | 100千円 | 100千円 | 100千円 |
| 決算額 | 31千円 | 25千円 | 38千円 |

　　大阪ミナミの活性化を図るため、府、府警本部、大阪市、経済団体等が協働して環境浄化などに取り組む「ミナミ活性化協議会」に参画し、共同アピール、啓発イベント等を実施した。

**６　大阪府子どもを性犯罪から守る条例の運用**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
| 予算額 | 15,420千円 | 14,667千円 | 15,494千円 |
| 決算額 | 12,735千円 | 13,574千円 | 14,301千円 |

子どもが性犯罪の被害に遭わない、その加害者を生み出さない社会、すなわち、子どもが健やかに成長し、安全に安心して暮らせる社会の実現に資することを目的として、大阪府子どもを性犯罪から守る条例（平成24年10月１日施行）の運用を開始。

**７　犯罪被害者等支援事業**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
| 予算額 | 2,382千円 | 3,563千円 | 2,614千円 |
| 決算額 | 1,970千円 | 2,185千円 | 1,923千円 |

（１）　犯罪被害者等支援対策事業

①　府営住宅を活用した日常生活復帰支援事業

自宅における犯罪により居住困難となった被害者等へ短期的に府営住宅を提供する一時使用制度を実施した。

②　民間団体との協働によるサポート体制強化事業

犯罪被害者等からの相談や裁判所等への付き添いなどの直接支援活動等に取り組む民間団体へ補助金を交付し、被害者等からの多様なニーズに応えることができるよう支援体制の強化を図った。

（２）　犯罪被害者等支援社会づくり推進事業

①　犯罪被害者団体による社会づくり活動支援事業

被害者団体が行う啓発・支援活動を公募し、支援社会づくりに寄与する活動に対して補助金を交付した。

②　「犯罪被害者週間」重点啓発事業

○　府警、民間支援団体、大阪市との共催で、街頭キャンペーンを実施した。

　＜イオンモール堺北花田　１階センターコート （11月20日）＞

○　府内を中心に活動する被害者団体や支援団体などの協力によるパネル展を開催した。

　＜大阪市役所　正面玄関ホール　（11月22日～12月１日）＞

③　被害者等による学校等における啓発事業

学校等において、犯罪被害者遺族らが自らの体験や心情等を語ることなどを通じ、犯罪被害に遭うということを、他人事ではなく、自らの問題、社会全体の問題としてとらえ、命の大切さ、かけがえのなさを考える機会を提供した。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日　程 | 場　所 | 対　象 | 参加者数 |
| 10月13日 | 府立藤井寺高等学校 | １年生 | 約３２０ |
| 10月20日 | 府立りんくう翔南高等学校 | ３年生 | 約２３０ |
| 11月10日 | 府立泉北高等学校 | １年生、保護者（希望者） | 約３００ |
| 11月10日 | 府立教育センター附属高等学校 | ３年生 | 約２７０ |
| 11月18日 | 茨木市立北陵中学校 | 全学年、保護者（希望者） | 約３００ |
| 11月24日 | 府立茨田高等学校 | ３年生 | 約１８０ |
| 12月 15日 | 府立長吉高等学校 | ２年生 | 約１８０ |
| 1 月12日 | 府立西成高等学校 | ３年生 | 約１３０ |
| 2 月 2 日 | 府立布施高等学校定時制の課程 | 全学年 | 約１００ |

（３）　性暴力被害者支援ネットワーク強化事業

①　スーパーバイザー業務

ＳＡＣＨＩＣＯ（「性暴力救援センター・大阪」の通称、府内唯一の病院拠点型ワンストップ支援センター）に業務委託し、協力医療機関における性暴力被害者支援のサポートを行った。

②　協力医療機関研修事業

中河内地域の医療機関（八尾市立病院）を協力医療機関に指定、性暴力被害者のケアや証拠物採取について研修を行い、ＳＡＣＨＩＣＯを核とした性暴力被害者支援ネットワークの構築・強化を図った。